

山口県 過去の主な災害の状況

(昭和 20 年以降)

発生時期		災害	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災 (人・家屋)の概況						
年	月 日	原因				死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
S20	9.16 ～18	枕崎 台風	最低気圧 969.8mb(下関) 最大風速 N23.2m/s(下関) 雨量 200～300mm(県内)	県東部、 大津郡	277,340	427	274	283	1,831	2,460	12,679	18,442
	10.7 ～12	阿久根 台風	最低気圧 984.3mb(下関) 最大風速 NNE18.7m/s(下関) 雨量 200～350mm(県内)	全 域	—	5	4	3	39	16	621	1,988
S23	6.20 ～21	豪雨	低気圧、前線、 雨量 179mm(堀)、168mm(広瀬)	内海側 内陸部	—	2					380	
S24	6.20 ～21	デラ 台風	最低気圧 979.9mb(下関) 最大風速 ESE22.0m/s(防府) 雨量 150～200mm(県内)、 300mm(北西部)	全 域	1,071,729	9	16	5	38	35	5	910
S25	9.13 ～14	キンア 台風	最低気圧 980.7mb(下関) 最大風速 ENE29.5m/s(下関) 雨量 200～400mm(県内)	全域特 に中部・ 東 部	12,161,204	12		177	670	1,934	9,927	22,377
	9.15 ～16	豪雨	熱帯低気圧、寒冷前線、 雨量 300～400mm(北東部)	西 部・ 北 部								
S26	7.7 ～17	豪雨	低気圧及び前線、 雨量 400～700mm(西部、中部山間部)	中 部・ 西 部	12,849,521	28	1	428	855	2,446	4,467	18,188
	10.14 ～15	ルース 台風	最低気圧 963.0mb(下関) 最大風速 35m/s に達する 所あり 雨 量 480mm、1 時 間 100mm(東部)	全域、 特に錦 川流域	32,708,369	281	124		4,963	9,765	7,827	28,163
S28	5.30 ～31	豪雨	前線、雨量 80～120mm(県北部を除く)	県北部 を除く 各 地	3,067,694	4		15	47	335	1,992	11,471
S31	8.16 ～17	台風 9 号	最大風速 ESE29.8m/s(下関)、33.6m/s(防府)、高潮	全域、 特に内 海沿岸	804,023	2		6	195	324	14	657
	9.9 ～10	台風 12 号	最大風速 ESE24.9m/s(下関)、一部高潮、雨少ない	全 域	1,311,718	1		4	104	176	2	103
	9.21 ～22	豪雨	低気圧、日雨量 140mm(角島)	豊浦郡 一 帯	125,845					20	147	563
	7.1 ～5	豪雨	梅雨前線、400mm(西部、中部)	全 域	415,494			7	12	22	263	3,826
	7.13 ～15	豪雨	梅雨前線、345mm、局地豪雨あり	全域、 特に西 北 部	2,165,805	3		3	57	92	825	9,235
	9.16 ～17	第 2 宮古島 台 風	風害、波浪害、最大風速 E23.3m/s(下関)、一部高潮、雨少ない	全 域	498,365	2		4	7	64	1	239

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
S35	7. 7 ～8	豪 雨	梅雨前線雨量 250mm(山間部) 1時間雨量 80mm(和田)	中部、東 部	2, 165, 805	3		3	57	92	825	9, 235
S36	7. 4 ～5	豪雨	梅雨前線、日雨量 165mm(山口)、188mm(徳山)、1時間雨量 44mm(桑根)	下関、山口、柳 井	200, 409				2		12	669
	9. 9 ～10	豪雨	寒冷前線、1時間雨量 73mm(和田) 8時間雨量 209mm(和田)	中部、山 陰	868, 774			4	15	11	23	136
	9. 15 ～16	第 2 室戸台風	風水害、最低気圧 981. 1mb(下関) 最大風速 26. 2m/s(萩) 雨量 239mm(大田)、一部高潮	西北部	578, 725	1		2	4	2		27
S37	6. 2 ～3	豪雨	低気圧 200mm～300mm(徳山付近)	中 部	99, 944	2		2	2		30	232
	7. 1 ～9	豪雨	梅雨前線 400mm～500mm(東部山間部、西部)	全 域	582, 110	3		3	2	22	2	410
	7. 13	豪雨	1時間雨量 65mm(仁保)	東 部	91, 214				2	2	168	3, 075
S38	1. 1～ 2. 13	豪 雪 (サンパチ豪雪)	積雪 2 m 以上(東部山間部)、なだれ発生	内陸部、特に阿武郡	4, 272, 310	7	3	11	438	1, 706		
	4 下旬 ～ 6 月上旬	長雨	総雨量 600mm～950mm(県内)	全 域 (農作物)	4, 379, 133	1		1	7	2	6	85
	7. 10 ～11	豪雨	梅雨前線、雨量 300mm(徳佐)	西 部	2, 367, 397				4	22	308	1, 990
	8. 9 ～11	台風 9 号	最低気圧 986. 1mb(下関) 最大風速 ESE16. 5m/s(防府) 雨量 146. 1mm(防府)									
S39	6. 24 ～27	豪雨	梅雨前線、雨量 300～350mm(東部、西部) 1時間雨量 50mm(一ノ俣)	全域、特に東部、西部	3, 333, 138			1	7	42	867	8, 045
	8. 23 ～24	台風 14 号	最大風速 NE15. 7m/s(下関) 雨量 160～200mm(東部)	全 域	37, 739			2	1		1	54
	9. 2 ～3	豪雨	前線、雨量 369mm(田耕) 1時間雨量 100mm(栗野)	全域、特に西部	596, 749	1		1	2	14	67	613
	8. 24 ～25	台 風 20 号	最大風速 NNW16. 7m/s(下関) 雨量 107mm(安下庄)、風波	全域、主として東南部	65, 670					5	15	107
S40	6. 18 ～20	台 風 9 号	梅雨前線、雨量 326mm(岩国)	全域、主として東部	1, 292, 517	1		2	15	31	415	6, 818
	7. 8 ～9	豪 雨	梅雨前線、100～160mm(西部山間部)	西 部	204, 404							
	7. 12 ～13	豪 雨	梅雨前線、1時間雨量 40～41mm(山口、八坂、仁保)	東部、北 部	580, 305				1		7	162
	7. 22 ～23	豪 雨	梅雨前線、雨量 346mm(田万川) 1時間雨量 54mm(萩)	山陰側北 部	1, 780, 860	2		7	18	58	156	974

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
S40	8. 5 ～6	台 風 15 号	最大風速 E26. 0m/s(下関)、 雨量 135mm(須金)、最大瞬間 風速 SE39. 7m/s(防府)	全域、 特に東 部	1, 046, 813	1		4	14	24		5
S41	6. 30 ～7. 1	豪雨	梅雨前線、雨量 297. 4mm(下 関)、299. 0mm(山口)、280 ～320mm(中部、西部)	全 域	1, 362, 313			2	2		248	4, 109
	8. 19	豪雨	寒冷前線、熱帯低気圧、雨 量 300mm(北東部)、1 時間 雨量 107mm(阿東町)	阿武郡 特に阿 東、川 上、旭	5, 467, 957	4		5	37	67	248	767
	9. 17 ～18	豪雨	前線、雨量 200mm(大島郡)	東 部	121, 302							
	9. 17 ～18	台風 24 号	雨量 200mm 以上(山陰)、 285mm(仙崎)	全 域	569, 081			1		1		10
S42	5. 15 ～6. 20	干害	中緯度高圧帯が強い	全 域	8, 700, 000							
	7. 5 ～9	豪雨	梅雨前線、雨量 200～350mm (北西部、内海側)	全 域	2, 339, 763			2	5	13	419	5, 511
S43	9. 24 ～25	第 3 宮古島 台風	雨量 304mm(阿川)、150～ 200mm(東北部、北西部)	全 域	1, 256, 640			1	1		29	128
S44	6. 28 ～7. 11	豪雨	梅雨前線、総雨量 500～ 700mm(山間部)	全 域	3, 792, 936	1		1	13	3	84	4, 230
S45	6. 14 ～15	豪雨	梅雨前線、雨量 200mm(南 東部)	全 域	526, 576				2			120
	8. 14 ～15	台風 9 号	最低気圧 971. 1mb(下関)、 最大風速 ESE30. 7m/s(下 関)、雨量 184. 5mm(山口)	全 域	3, 672, 262			8	27	55	77	780
S46	8. 4 ～6	台風 19 号	最低気圧 972. 7mb(下関) 最大風速 ESE28. 8m/s(山 口) 雨量 228. 0mm(山口)、406mm (馬糞岳)	全 域	6, 540, 691	3		103	64	277	90	1, 675
S47	7. 9 ～13	豪雨	梅雨前線、雨量 447. 5mm(山 口)、日雨量 297. 0mm(山 口)、500～600mm(山陰側)	全 域	30, 024, 375	17		69	84	141	3, 098	22, 104
	8. 20 ～21	豪雨	低気圧、前線、雨量 271. 0mm (萩)、212. 0mm(山口)、 200mm 以上(山陰側)	全 域	1, 023, 287	1		1	2	11	281	1, 024
S48	7～8	干 害	高気圧強い、7～8 月の総雨 量 39mm(須佐)、40mm(仙 崎)、43mm(下松)	全 域	1, 632, 984							
S49	7. 13 ～18	豪 雨	梅雨前線、雨量 311mm(宇 部)、日雨量 152mm(下関)	瀬戸内 沿岸部	5, 268, 601				2	2	26	1, 066
	9. 7 ～9	台 風 18 号	雨量 377mm(法華山)、日雨 量 212mm(法華山)	県東部	2, 186, 430				1		11	262
S50	6. 23 ～25	豪 雨	梅雨前線、雨量 218mm(西 市、馬糞山)	全 域	4, 774, 478			1			6	254
	7. 13	豪 雨	梅雨前線、雨量 306mm(田 耕)、雨量 282mm(田耕)	県 北 西 部	7, 236, 121					3	68	1, 221
	8. 17	台 風 5 号	最低気圧 988. 2mb(宇部)、 雨量 212mm(柳井)	県 南 東 部	2, 146, 531					1	10	864

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
S51	12.26 ～52. 2.28	大雪・ 低温	最深積雪 53 cm（徳佐）、最低気温－19.6℃（徳佐）、－18.0℃（鹿野）	全 域								
S53	7.1～ 9.30	干害	高気圧強し、少雨、雨量平年比 32%（下関）、31%（安下庄）、33%（山口）	全 域	4,525,381							
S54	6.26 ～7.2	豪雨	梅雨前線、雨量 532mm（柳井）、日雨量 192mm（安下庄）、内海側 400～500mm	全域、 特 に 瀬戸内 海 側	23,663,958	4		8	27	39	342	2905
S55	5.20 ～21	豪雨	低気圧、前線、雨量 187mm（岩国、玖珂、柳井）	県東部	439,614							6
	6.30 ～ 7.30	豪雨	梅雨前線、雨量 日本海側 450～500mm 瀬戸内側 700～900mm 時間雨量 下関 56.5mm	全域、 特 に 瀬戸内 海 側	20,011,972	1		9	12	14	129	4,075
	8.23 ～31	豪雨	低気圧、前線、雨量全県 100mm 以上、特に油谷 414mm	県 北 西 部	15,440,519	2		5	13	15	76	1,250
	9.11	台風 13 号	最低気圧 965mb（九州南岸）、雨量 170mm（油谷）	県西部	1,389,171	2		3			2	29
S56	6.25 ～ 7.30	豪雨	低気圧、前線、雨量全県 200mm 以上、特に秋芳町 613mm	県 北 西 部	14,216,939			3	1	2	36	902
S57	7.13 ～30	豪雨	低気圧、前線、県下各地で 250mm 以上、特に錦町 611mm	全 域	7,455,513	4		3	1	2	7	257
	8.27 ～28	台風 13 号	27 日 10 時 40 分防府市付近に上陸、県東部、山間地で 100mm 以上	県 東 部 、 北 部、 南 部	1,184,580							5
	9.24 ～25	台風 19 号	最大瞬間風速 NNE28.6m/s（下関）、雨量 164mm	県 北 西 部	1,132,081				1			
S58	7.20 ～23	58 年 7 月 豪雨	低気圧、前線、雨量、須佐 206mm、田万川 326.5mm、田万川で 1 時間雨量 83mm を記録	県北部	8,131,019	5		6	24	12	282	783
	9.27 ～28	台風 10 号	最低気圧 991.2mb（山口）、最大瞬間風速 NNE21.2m/s（山口）、安下庄 365mm、柳井 263mm、岩国 280mm	主として 県 東 部 （瀬戸内海沿岸）	2,326,958				2	3		189
S59	6.25 ～26	豪雨	梅雨前線、時間雨量（萩、油谷で 40mm 以上）総雨量 県北部、山間部で 200mm 以上記録	県北部 山間部	797,775						2	45
	7.12 ～13	豪 雨	梅雨前線、低気圧 時間雨量（須佐、岩国、玖珂で 30mm 以上）総雨量・県東部で 100～150mm	県東部 県北部	992,968							12
	8.21 ～22	台 風 10 号	最大瞬間風速 S28.2m/s（下関）、長野山雨量 239mm	山間部 県東部	2,392,963			2				

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
S60	5. 19 ～20	豪 雨	低気圧、前線、雨量 長野山 201mm、広瀬 185mm	県東部	870, 100			1				
	6. 21 ～ 7. 14	豪雨	梅雨前線停滞、時間雨量 秋吉台 48mm、桜山 45mm、総雨量 油谷 1, 167mm、須佐 1, 093mm	県北部	29, 101, 365	4		5	12	11	258	2, 184
	8. 31 ～9. 1	台風 12 号 及び 13 号	台風 1 2 号・最低気圧 990mb（九州西岸） 台風 1 3 号・最低気圧 955mb（九州南岸） 最大瞬間風速 42. 8m/s（下関） 雨量 篠生 96mm、鍋提峠 79mm	県西部	448, 480	2		5		2		
S61	5. 14 5. 19 ～20	豪雨	低気圧、前線 5. 14 雨量、和田 100mm 5. 19～20 雨量各地で 100～150mm	県東部 県北部	1, 071, 450							
	6. 14 ～17	豪雨	梅雨前線、雨量、羅漢山 255mm、和田 246mm、長野山 231mm	全 域	2, 445, 095			1				31
	7. 4 ～16	豪雨	梅雨前線、雨量、和田 397mm、山口 392mm、鍋提峠 375mm、宇部 363mm	全 域	2, 543, 852			3		1	2	449
	8. 23	台風 13 号	最大瞬間風速 30. 6m/s（下関）、気圧 965mb（東シナ海）、雨量羅漢山 72mm	全 域	650, 676							4
	9. 9 ～10	豪雨	低気圧、秋雨前線、雨量前線、雨量下松 227mm、防府 200mm、和田 178mm、時間雨量宇部 61mm	全 域	1, 691, 900						18	247
S62	2. 2 ～3	暴風雪 波浪	低気圧、最大瞬間風速 NNW32. 3m/s（萩）	県北部	4, 181, 387	1		9			1	1
	7. 19 ～20	豪雨	梅雨前線停滞、時間雨量 西市 46mm、鍋提峠 36mm、総雨量 西市 250mm、秋吉台 215mm	全 域	5, 562, 869			1			3	51
	8. 13	豪雨	気圧の谷、時間雨量 和田 69mm、広瀬 56mm、総雨量 和田 175mm、広瀬 109mm	県東部	1, 080, 196						3	110
	8. 30 ～31	台風 12 号	最低気圧 935mb（九州南岸） 最大瞬間風速 ESE42. 2m/s（下関） 総雨量 羅漢山 40mm、長野山 35mm	全 域	7, 315, 979			4		3		
	11. 18	地震	震度 山口 4，下関 3	県南部	83, 482			2				
S63	6. 1 ～2	豪雨	低気圧、台風 2 号、雨量 玖珂 153mm、岩国 151mm、広瀬・安下庄 145mm、柳井 139mm、西市 137mm	県東部	877, 600	1						1

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り 災 (人・家屋) の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H1	7.8 ～13	豪 雨	梅雨前線、総雨量 長野山 290mm、広瀬 278mm、須佐 258mm、鍋提峠 254mm、羅漢山 253mm	県東部・北部	6,366,358					2		143
	7.16	豪雨	梅雨前線、総雨量 下松 52mm、秋吉台 37mm、柳井 35mm、篠生 33mm	県東部	57,000						1	48
	8.13	豪雨	寒冷前線、時間雨量 防府 68mm、総雨量 防府 90mm、宇部 79mm、桜山 78mm、下松 70mm	県 中 央 部	305,105							3
	9.1 ～3	豪雨	秋雨前線、総雨量 長野山 258mm、秋吉台 245mm、羅漢山 240mm	全 域	2,728,820							12
	9.9 ～10	豪雨	秋雨前線、時間雨量 西市 68mm、総雨量 西市 84mm、長野山 52mm、広瀬 48mm	県 中 央 部	3,551,787	1			1		3	29
	9.12 ～13	豪雨	秋雨前線、総雨量 油谷 100mm、安下庄 92mm、秋吉台 85mm、鍋提峠 83mm	県東部	50,950							6
H2	6.14 ～16	豪雨	低気圧、前線、日雨量 長野山 254mm、羅漢山 222mm、防府 221mm、広瀬 210mm、宇部 208mm 総雨量 長野山 278mm、羅漢山 240mm、防府 238mm、広瀬 227mm、宇部 224mm	県全域	3,833,532			1			9	625
	8.21 ～22	台風 14 号	気圧 970mb (九州東岸) 日雨量 安下庄 122mm、柳井 97mm	県東部	462,238							5
	9.12 ～13	豪雨	秋雨前線、 12 日 PM3 時～PM8 時の雨量 下関 130mm	県西部	103,200						1	2
H3	6.30 ～7.1	豪雨	梅雨前線、30 日 PM4 時～1 日 PM9 時の雨量 玖珂 108mm、岩国 94mm、防府 90mm	県東部	517,800							4
	7.4 ～5	豪雨	梅雨前線、4 日 PM4 時～5 日 AM8 時の雨量 鍋提峠 226mm、篠生 202mm、広瀬 194mm、西市 184mm	全 域	6,396,335							5
	7.28 ～30	台風 9 号	最大瞬間風速 S38.4m/s (下関)、SSE26.3m/s (萩)	全 域	860,928							
	9.6 ～7	豪雨	前線、1 時間雨量 54mm (篠生)、74mm (美東町銭屋)	北部、西部	313,000							4
	9.14 ～15	台風 17 号	最大瞬間風速 NNW39.8m/s (下関)、SE37.9m/s (山口)、NEW36.5m/s (萩)、油谷 161mm、萩 146mm、須佐 139mm	全 域	9,331,448	1		15	1		55	368

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被 災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方 不明	負傷者	家屋 全壊	家屋 半壊	床上 浸水	床下 浸水
H3	9.27 ～28	台風19 号	最低気圧 947.0mb(下関)、 953.0mb(萩)、957.3mb(山 口)、最大瞬間風速 SE53.1m/s(山口)、 WNW45.6m/s(萩)、 ESE45.3m/s(下関)	全 域	51,673,148	6		239	35	650	520	2,835
	10.28	地震	震度 下関3、山口3、萩3	県南部	530			1				
H4	8.8 ～19	台風 10号	最大瞬間風速 NNW35.1m/s (下関)、N34.9m/s(萩)、 羅漢山 207mm、広瀬 203mm	全 域	5,057,961					3	2	96
H5	6.1 ～3	低気圧 通過	最大瞬間風速 ESE38.5m/s (下関)、SSE32.4m/s(萩)、 SSE28.0m/s(山口)	県西部	618,878					1		
	6.18 ～19	豪雨	梅雨前線、18～19日の雨量 玖珂 87mm、安下庄 80mm、 岩国 72mm	全 域							1	
	6.22 ～23	豪雨	梅雨前線、22～23日の雨量 安下庄 116mm、柳井 105mm、 玖珂 92mm、下松 90mm	全 域	671,088							
	7.1 ～2	豪雨	梅雨前線、2日の降水量 岩国 151mm、下松 165mm、 玖珂 163mm	全 域	5,856,053							1
	7.4 ～5	豪雨	梅雨前線、4日の降水量 安下庄 145mm、柳井 144mm、 玖珂 111mm、下松 110mm	県東部	652,006	1			1		17	734
	7.12	津波	北海道南西沖地震	県北部								1
	7.16 ～18	豪雨	梅雨前線、17日の降水量 玖珂 219mm、和田 205mm、 下松 194mm、安下庄 181mm	全 域	5,433,884			1			17	734
	7.27 ～28	台風 5号	最低気圧 995.9hpa(山 口)、998.3hpa(萩)、 999.8hpa(下関)、27日 の降水量 玖珂 204mm、篠生 191mm、羅漢山 187mm	全 域	7,462,837	3	1	8	4	1	85	1,746
	7.29 ～30	台風 6号	最低気圧 986.8hpa(萩)、 987.1hpa(下関)、 992.8hpa(山口) 最大瞬間 風速 ESE43.4m/s(下関)、 SE33.6m/s(山口)、 SSE32.8m/s(萩)	全 域	390,512							
	8.1 ～2	豪雨	低気圧・前線、2日の降水 量 下松 212mm、防府 203mm、 山口 166mm	全 域	12,180,723	5		4	6	3	60	2,685
	8.9 ～10	台風 7号	最低気圧、978.1hpa(下 関)、979.3hpa(萩)、 982.4hpa(山口)、最大瞬 間風速 SE33.7m/s(下関)、 SE33.6m/s(山口)、 SE33.0m/s(萩)、 10日の降水量 羅漢山 133	全 域	1,647,046			5		1		

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況					
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水
H5	8.13 ～17	豪 雨	低気圧、前線、累積雨量(13～17 日) 徳佐 355mm、鍋提峠 336mm、油谷 332mm、最大日雨量（日） 油谷 128mm（14 日）、西市 126mm（17 日）、鍋提峠 123mm（14 日）	全 域	2,761,292						14
	9.18 ～22	豪雨	低気圧、前線、累積雨量（18～22 日） 下関 196mm、鍋提峠 174mm、山口 166mm	全 域							13
	9.2 ～4	台風 13 号	最低気圧 985.3hpa（山口）、989.4hpa（下関）、990.0hpa（萩） 最大瞬間風速 N25.3m/s（萩）、N24.9m/s（山口）、N24.2m/s（下関） 最大日雨量(9 月 3 日) 玖珂 134mm、柳井 132mm、安下庄 122mm	全 域	2,465,700					9	268
	9.22	地 すべり	阿武町大規模農道 法面の崩壊 延長 60m	阿武町		2					
H7	3.16	風浪	最大瞬間風速 SE30.1m/s（萩）、SE24.1m/s（下関）、SSE22.6m/s（山口） 最大風速 SE15.9m/s（萩）、SE12.7m/s（下 関 ）、SSE10.3m/s（山口）	北 部	24,250			1			
	7.1 ～7	豪雨	梅雨前線、最大日雨量 山口 206mm(2 日)、徳佐 194mm（2 日）、油谷 185mm(2 日）、安下庄 183mm(3 日） （7 月 1 日～7 日の総降水量）山口 452mm、下関 452mm、宇部 450mm	全 域	8,524,074						150
	7.22 ～23	台風 3 号	最大瞬間風速 SE24.0m/s（下関）、SE23.6m/s（山口）、SE23.0m/s（萩） 最大時間雨量 篠生 93mm、防府 54mm、宇部 50mm	全 域	1,655,427					8	104
	8.23 ～24	台風 14 号	最低気圧 994.4hpa（山口）、996.5hpa（下関）、996.7hpa（萩） 最大時間雨量 秋吉台 64mm、宇部 62mm、山口 53mm	全 域	3,816,495			1		188	1,195
	12.25	積雪 風浪	積雪の深さ(cm) 27(和田)、23(徳佐)		1,744						
H8	1.8	冬期 波浪	寒冷前線、最大瞬間風速 24.3m/s（下関）		674,027						
	2.1	積雪 波浪	積雪の深さ(cm) 34(徳佐)、21(広瀬)		1,918						
	2.1	積 雪 低温	積雪の深さ(cm) 49(徳佐)、42(和田)		49,823						

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H8	6. 2	豪 雨	梅雨前線、降水量(mm) 108 (安下庄)、106 (宇部)	全 域	31, 000							
	6. 24 ～26	豪雨	梅雨前線、総降水量 134mm (柳井) 最大日降水量 88mm (山口)									4
	6. 28	豪雨	梅雨前線、降水量 93mm (広瀬)		84, 760							
	7. 18 ～19	台風 6 号	最大瞬間風速 23. 0m/s (下関) 最大日降水量 116mm (下関・19 日)		144, 850							
	8. 14 ～15	台風 12 号	上陸時の中心気圧 960hpa、 上陸時の最大風速 40m/s、 最大瞬間風速 39. 2m/s (下関・14 日) 最大日降水量 139mm (下関・14 日)		3, 603, 326	1		1			1	252
	11. 30 ～12. 2	風雪 低温	積雪の深さ 13cm (徳佐)		2, 615							
	12. 7	積雪	積雪の深さ 19cm (秋吉台、7 日 9 時)		32, 739							
H9	5. 13 ～14	豪雨	総降水量 (5 月 13 日～14 日) 広瀬 238mm、山口 229mm、長野山 217mm 13 日の最大日降水量防府 156mm、山口 138mm 最大 1 時間降水量 防府 27mm、玖珂 27mm	全 域	1, 107, 013							43
	6. 25	地震	震度 4 萩市、山口市、下関	北 部	427, 198			2	1	2		
	6. 28	台風 8 号	最大瞬間風速 NNE27. 5m/s (下関)、NNE26. 5m/s (萩)、SE22. 4m/s (山口) 2 8 日の最大日降水量 岩国 217mm、羅漢山 215mm、 長野山 213mm 最大 1 時間降水量 和田 31mm	全 域	1, 209, 912							3
	7. 7 ～13	豪雨	梅雨前線、総降水量(7 日～13 日) 長野山 509mm、羅漢山 463mm、下松 368mm、広瀬 358mm 7 日の最大日降水量長野山 147mm 最大 1 時間降水量 和田 31mm	全 域	1, 770, 703							7
	7. 26 ～29	台風 9 号	最大瞬間風速 NW19. 7m/s (下関)、NNE20. 0m/s (山口)、WNW24. 3m/s (萩) 27 日の最大日降水量 徳佐 152mm、篠生 144mm 最大 1 時間降水量 萩 18mm、須佐 17mm	全 域	15, 223, 928			2	4		48	122

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被 災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方 不明	負傷者	家屋 全壊	家屋 半壊	床上 浸水	床下 浸水
H9	8.11 ～13	豪 雨	12 日の最大日降水量 油 谷 146mm、下関 121mm	西部、 北 部	625,950							
	9.6 ～7	豪雨	総降水量 長野山 208mm、羅漢 山 190mm 7 日の最大日降水量 長野山 162mm、羅漢山 137mm、 最大 1 時間降水量秋吉台 47mm、長野山 46mm、桜山 42mm	全 域	318,500							3
	9.14 ～16	台風 19 号	最大瞬間風速 NE31.1m/s (下関)、NNE23.7m/s (山 口)、WNW20.3m/s (萩) 16 日の最大日降水量 安下 庄 174mm、柳井 164mm 最大 1 時間降水量 安下庄 40mm、柳井 37mm	東 部	469,652					2	16	510
	11.25 ～26	豪雨	総降水量 和田 207mm、山口 160mm 26 日の最大日降水量 和田 118mm 最大 1 時間降水量 柳井 33mm、下松・和田 30mm	全 域	227,369			1		1		
H10	7.1	豪雨	総降水量 和田 98mm、下関 59mm 最大 1 時間降水量 和田 45mm、下関・山口 28mm	全 域	7,000							1
	9.15 ～16	豪雨	総降水量 下松 181mm、広瀬 90mm 最大 1 時間降水量 下松 55mm、柳井 28mm、広瀬 21mm	東 部	174,400							11
	10.15 ～18	台風 10 号	最大瞬間風速 NE20.2m/s (下関)、ENE14.9m/s (山 口)、WNW20.5m/s (萩) 最大日降水量(17 日)安下 庄 180mm、岩国・柳井 154mm 最大 1 時間降水量 宇部 39mm、柳井・山口 38mm、安 下庄・徳佐 35mm、	全 域	636,549			2				43
H11	4.13	暴 風 波浪	最大瞬間風速 WSW23.8m/s (下関)、WSW17.4m/s (山 口)、SW16.8m/s (萩)	西 部	440,000							
	6.28 ～30	豪雨	総降水量 油谷 217mm、須佐 215mm、西市 210mm、萩 209mm、鍋提峠 166mm、秋吉 台 162mm、篠生 162mm 最大 1 時間降水量 萩 59mm、油谷 51mm、須佐 47mm、 篠生 47mm、西市 41mm	全 域	14,968,870	1		1		1		562
	8.21	豪雨	総降水量 山口 35.5mm 最大 1 時間降水量 山口 25mm	山口市	200,000							

発生時期		災害	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日	原因				死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H11	9. 24	台 風 18 号	最大瞬間風速 SE46.4m/s （山口）、E41.9m/s（下関）、 WNW24.0m/s（萩） 総降水量 徳佐 163mm、広瀬 149mm、羅漢山・篠生 147mm 最大 1 時間降水量 篠生 73mm、徳佐 69mm、広瀬 67mm、 和田 65mm	全 域	41,517,933	3		179	80	1,284	2,468	7,372
H12	1. 26 ～28	雪害	最大日降雪量 徳佐 34mm、秋 吉台 30mm	北 部	337,926							
	6. 27 ～28	豪雨	総降水量(mm) 西市 133、 桜山 132、秋吉台 130、長野 山 118、安下庄 106 最大日降水量(mm) 長野山 92、秋吉台 91 西市 86 最大 1 時間降水量(mm) 西市 39、秋吉台 36、桜山 33	豪 雨	434,200							
	8. 17 ～18	豪雨	総降水量(mm) 長野山 75、 玖珂 74、柳井 61 最大日降水量(mm) 玖珂 72、 長野山 65、柳井 61 最大 1 時間降水量(mm) 下 関 35	全 域	56,000							47
	10. 6	鳥 取 県 西 部 地 震	震度 4 岩国市、柳井市、 玖珂町、阿東	東 部				1				
	10. 8 ～9	豪雨	総降水量(mm) 羅漢山 101、 鍋提峠 97、西市 90、広瀬 83、篠生 82、徳佐 79 最大日降水量(mm) 羅漢山 90、鍋提峠 84、西市 78mm 最大 1 時間降水量(mm) 鍋提峠 38.5、西市 35.5、 羅漢山 25.5	西 部	85,700							65
H13	3. 24	芸 予 地震	震度 5 強 和木町、阿東町、 東和町、久賀町、大島町、 岩国市、柳井市、大島町、 平生町、橘町、田布施町 震度 5 弱 下松市、由宇町、 玖珂町、上関町、徳山市、 光市、周東町、大和町、小 郡町 震度 4 新南陽市、熊毛町、 萩市、秋徳町、本郷村、錦 町、山口市、宇部市、防府 市、徳地町、阿知須町、須 佐町、川上村、田万川町、 むつみ村、豊北町、阿武町	東 部	773,085			12	3	46		

発生時期		災害	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日	原因				死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
			震度 3 旭村、小野田市、秋芳町、三隅町、下関市、美東町、油谷町、楠町、菊川町、美祢市、福栄村、山陽町、豊田町、日置町、豊浦町									
	6. 19 ～30	豪雨	総降水量 山口 219mm、柳井 210mm、安下庄 194mm 最大1時間雨量 徳佐 34mm、柳井 35mm、下松 33mm	全 域	2,870,044							37
	7. 17 ～18	豪雨	総降水量 須佐 100mm、萩 54mm 最大1時間降水量 秋吉台 42mm、萩 27mm	北 部	71,200							12
H14	5. 15	豪雨	総降水量 西市・安下庄 135mm、宇部 124mm 最大1時間降水量 秋吉台 13mm、篠生・西市 11mm	全 域	227,300							
	8. 31 ～9. 1	台 風 15 号	最大瞬間風速 E28.6m/s（下関）	北 部	72,493			2				6
	9. 16 ～17	豪雨	総降水量 山口 146.5mm、岩国・玖珂 140.5mm 最大1時間降水量 岩国 68mm、玖珂 59mm、柳井 38mm	全 域	159,600						6	64
H15	6. 18	台 風 6 号	最大瞬間風速 33.6m/s（下関）、25.9m/s（山口）、27.7m/s（萩）	全 域	85,142							
	7. 7 ～8	豪雨	総降水量 鍋提峠 118mm、油谷 116mm、秋吉台 115mm 最大1時間降水量 桜山 43mm、和田 43mm、山口 42.5mm	北部、 中 部	279,104							
	7. 11 ～14	豪雨	総降水量 西市 216mm、桜山 211mm、防府 194mm 最大1時間降水量 桜山 80mm、西市 74mm、防府 69mm	全 域	2,974,476			1	1		18	282
	7. 18 ～21	豪雨	総降水量 下関 320mm、篠生 281mm、徳佐 267mm 最大1時間降水量 徳佐 71mm、下関 64.5mm、篠生 55mm	全 域	1,077,004			2			12	164
	8. 8 ～9	台 風 10 号	最大瞬間風速：19.9m/s（萩）、18.2m/s（山口）、17.6m/s（下関）	東 部	136,146							
	9. 12	台 風 14 号	最大瞬間風速 27.0m/s（下関）、26.7m/s（萩）、25.7m/s（山口）	全 域	29,005							
H16	4. 26 ～27	豪雨	総降水量 和田 180mm、篠生 172mm、羅漢山 149mm 最大1時間降水量 和田 26mm、篠生 25mm、羅漢山 25mm	全 域	20,965							

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H16	5. 3 ～4	豪 雨	総降水量 長野山 130mm、羅漢山 111mm、広瀬 100mm、和田 100mm 最大 1 時間降水量 下松 27mm、玖珂 23mm、長野山 22mm	全 域	1, 933							
	5. 13	豪雨	総降水量 長野山 134mm、羅漢山 118mm、下松 116mm、和田 114mm 最大 1 時間降水量 下松 23mm、玖珂 22mm、広瀬 22mm		371, 532							
	5. 15 ～17	豪雨	総降水量 下松 154mm、柳井 150mm、安下庄 136mm 最大 1 時間降水量 柳井 27mm、安下庄 21mm、山口 20mm									
	5. 30 ～31	豪雨	総降水量 徳佐 102mm、篠生 94mm、須佐 92mm 最大 1 時間降水量 油谷 33mm、徳佐 31mm	東 部	21, 865							
	6. 21	台 風 6 号	最大瞬間風速 NNW28. 2m/s（下関）、NW24. 1m/s（山口）	東 部	21, 685							
	6. 24 ～27	豪雨	総降水量 柳井 329mm、安下庄 291mm、防府 228mm 最大 1 時間降水量 柳井 50mm、桜山 45mm、長野山 43mm	全 域	620, 520							65
	7. 4 ～5	台 風 7 号	最大瞬間風速 SSE25. 5m/s		13, 487							
	7. 8 ～9	豪雨	最大 1 時間降水量 玖珂 64mm、岩国 43mm		2, 793							8
	7. 31 ～8. 2	台 風 10 号	日最大瞬間風速 SW13m/s（宇部） 最大瞬間風速 WSW16. 9m/s（下関）		196, 191							12
	8. 17 ～20	台 風 15 号	最大瞬間風速 SSW30. 2m/s（萩）、SSW28. 1m/s（下関）、SSE26. 5m/s（山口） 総降水量 羅漢山 141mm、下松 99mm 最大 1 時間降水量 下松 59mm、玖珂 35mm	全 域	230, 058			1			1	46
	8. 30	台 風 16 号	上陸時の中心気圧 965hpa（防府） 最大瞬間風速 ESE32m/s（防府）、NNW34. 8m/s（萩） 総降水量 下松 204mm、和田 197mm、玖珂 182mm 最大 1 時間降水量 和田 63mm、防府 60mm、下松 54mm	全 域	2, 843, 258	1		4	2	2	22	442

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H16	9. 6 ～7	台 風 18 号	最低海面気圧 951.8hpa (下関) 最大瞬間風速 SE50.5m/(山口)、 SSE39.9m/s (萩)、SE38.1m/s (下関) 総降水量 下関 173mm、徳佐 170mm、油谷 167mm 最大 1 時間降水量 山口 75mm、篠生 71mm、徳佐 66mm	全 域	19,068,361	23	3	177	40	526	82	580
	9. 23 ～24	豪雨	最大 1 時間降水量 安下庄 43mm、広瀬 25mm、山口 25mm		6,633							
	9. 28 ～29	台 風 21 号	最大 1 時間降水量 山口 25mm、秋吉台 24mm、防府 24mm	全 域	173,285	1		7		2		
	10. 9 ～10	豪雨	総降水量 須佐 159mm、徳佐 92mm、油谷 86mm 最大 1 時間降水量 須佐 14mm、和田 14mm、下関 13mm	全 域	4,500							
	10. 19 ～20	台 風 23 号	最大瞬間風速 NNE39.4m/s (下関)、NNE34.5m/s (山口)、 NNE30.5m/s (萩) 総降水量 秋吉台 174mm、徳 佐 166mm、山口 149mm	全 域	1,743,320	1		9		2		
H17	3. 20	福 岡 県 西 方 沖 地震	震度 4 下関市、宇部市、 山口市、萩市、防府市、小 野田市、柳井市、周南市、 小郡町、阿知須町、油谷町、 阿武町、阿東町 震度 3 下松市、岩国市、 光市、長門市、美祢市、周 防大島町、由宇町、玖珂町、 周東町、錦町、美川町、美 和町、上関町、田布施町、 平生町、徳地町、秋穂町、 美東町、秋芳町、三隅町、 日置町	全 域	12,338			1				
	7. 1 ～4	豪雨	総降水量 柳井 446 mm、安 下庄 429 mm、下松 332 mm、 和田 326 mm、玖珂 310 mm 最大 1 時間降水量 柳井 69 mm、安下庄 58 mm、下関 56 mm	全 域	2,380,296	1		1				967
	7. 9 ～11	豪雨	総降水量 鍋提峠 215 mm、 秋吉台 196 mm、西市 195 mm、 長野山 184 mm、篠生 184 mm 最大 1 時間降水量 西市 43 mm、柳井 36 mm	全 域	274,197			1				
	7. 13	豪雨	総降水量 豊田 103mm、鍋提 峠 100mm、秋吉台 80mm 最大 1 時間降水量 桜山 25mm、山口 25mm	全 域	85,308							
	8. 21	豪雨	最大 1 時間降水量 下関 59mm、鍋提峠 35mm	全 域							4	107

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H17	9.6 ～7	台風 14号	最大風速 ESE18.5m/s（山口） 最大瞬間風速 ESE35.4m/s（山口） 総降水量 羅漢山 532mm、 山口 271mm 最大1時間降水量 羅漢山 59mm、山口 42.5mm	全 域	12,650,735	3		11	6	332	745	847
	12.12 ～31	豪雪	最大日降雪量 徳佐 50cm（18日）、秋吉台 10cm（18日）	西部、 北 部	21,258	1		2				
H18	4.10 ～11	豪雨	低気圧、総降水量 山口 146mm、和田 238mm 最大1時間降水量 山口 11mm、安下庄 19mm	中部、 東 部	423,472			1	1	1		
	5.9 ～11	豪雨	低気圧、10日の最大日降水量 篠生 111mm、羅漢山 206mm 長野山 177mm、玖珂 121mm	岩国市 周南市	103,781							
	6.12	大分 県中 部地 震	震度4 萩市、周南市、岩国市、柳井市、上関町、田布施町、平生町、周防大島町 震度3 山口市、防府市、下松市、光市、下関市、宇部市、阿東町、和木町	全 域				2				
	6.14 ～15	豪雨	梅雨前線、総降水量 羅漢山 116mm 最大1時間降水量 羅漢山 23mm	東 部	5,943	1						
	6.21 ～26	豪雨	梅雨前線、総降水量 下関 209mm、山口 207.5mm 最大1時間降水量 下関 29.5mm、鍋堤峠 38mm、山口 33.5mm、桜山 35mm	全 域	2,306,050							4
	6.30 ～7.2	豪雨	梅雨前線、総降水量 須佐 190mm、秋吉台 165mm、油谷 166mm、豊田 155mm 1日の最大日降水量 須佐 148mm、油谷 142mm、秋吉台 129mm	全 域	337,681							3
	7.4 ～5	豪雨	梅雨前線、総降水量 下関 116mm 最大1時間降水量 下関 60mm	西 部 中 部	65,834							33
	8.18 ～19	台風 10号	最大風速 NNE12.7m/s（下関） 最大瞬間風速 NE23.3m/s（下関） 総降水量 山口 114.5mm、 和田 157mm 最大1時間降水量 下関 20.5mm、和田 23mm	全 域	40,199							

発生時期		災害 原因	気 象 概 略	主な被 災地域	被害総額 (千円)	り災（人・家屋）の概況						
年	月 日					死者	行方 不明	負傷 者	家屋 全壊	家屋 半壊	床上 浸水	床下 浸水
H18	9.15 ～18	台風 13号	最大風速 ESE20m/s（山口） 最大瞬間風速 SSE42.2m/s （山口） 総降水量 羅漢山 198 mm、 長野山 152 mm 16日の最大日降水量 羅漢 山 136 mm、長野山 114 mm、 広瀬 97 mm 17日の最低海面気圧 972.9hPa（下関）	全 域	1,873,401			14	1	4		
H19	7.2 ～3	豪雨	梅雨前線、2日の日最大降 水量 下関 113 mm、宇部 113mm、防府 105 mm	全 域	49,788							
	7.14 ～15	台風 4号	最大風速 N14m/s（秋吉台） 最大瞬間風速 NNW19.8m/s （山口） 総降水量 岩国 106 mm、萩 74.5 mm 最大1時間降水量 岩国 12 mm、萩 12 mm 14日の日最大降水量 岩 国 106 mm、萩 60 mm 中心気圧 945hPa（大隈半 島）	全 域	13,652			1				
	8.2 ～3	台風 5号	最大風速 ENE16m/s（宇部） 最大瞬間風速 W24.4m/s（下 関） 総降水量 下関 74 mm、羅漢 山 122 mm 最大1時間降水量 下関 12 mm、宇部 30 mm 2日の日最大降水量 下関 49 mm、長野山 91 mm	全 域	113,518						1	25
	8.22 ～23	豪雨	総降水量 萩 27mm、油谷 88 mm 最大1時間降水量 山口 18mm、油谷 61mm	長門市	34,193					1		1
H20	6.20 ～22	豪雨	梅雨前線、総降水量 山口 216mm、長野山 238mm 最大1時間降水量 山口 49.5mm、下松 53mm	全 域	369,293			2				15
	8.28 ～30	豪雨	総降水量 油谷 136.5mm 最大1時間降水量 油谷 34mm、篠生 32mm	下関市 長門市	163,959							7
H21	3.13	暴風	最大瞬間風速 SSE25.6m/s （萩）、S33.0m/s（須佐）	北 部 中 部	10,736			2				
	6.29 ～30	豪雨	総降水量 萩 169.5mm、長 野山 229.5 mm 最大1時間降水量 下関 36.5mm、宇部 49mm	全 域	145,706							

発生時期		災害	気 象 概 略	主な被災地域	被害総額 (千円)	り 災 (人・家屋)の概況						
年	月 日	原因				死者	行方不明	負傷者	家屋全壊	家屋半壊	床上浸水	床下浸水
H21	7. 10	豪雨	総降水量 和田 91.5mm、下関 83.5 mm 最大 1 時間降水量 桜山 48.5mm、和田 43.5mm	北 部 西 部	77,294							4
	7. 15 ～16	高潮	最低海面気圧 萩 1006hPa	萩 市						3		32
	7. 19 ～31	豪雨	総降水量 山口 294mm、防府 331.5 mm 最大 1 時間降水量 山口 77mm、桜山 90.5mm	全 域	18,163,509	22		35	33	77	696	3,864
	8. 4	豪雨	総降水量 萩 134.5mm 最大 1 時間降水量 萩 67.5mm	北 部 中 部 西 部	82,177						1	12
	10. 7 ～8	台 風 18 号	最大風速 NNE11.7 (下関)、N14.3 (秋吉台) 最大瞬間風速 NE18.7m/s (下関)、NE24.5m/s (油谷)	全 域	6,018			1				
H22	5. 19	豪雨	総降水量 玖珂 81.5mm 最大 1 時間降水量 下松 19.5mm	中 部 東 部	55,000							
	5. 22 ～24	豪雨	日最大降水量 広瀬 150mm 最大 1 時間降水量 柳井 16.5mm、広瀬 15.5mm	中 部 東 部	176,808							
	6. 25 ～29	豪雨	日最大降水量 山口 140mm 最大 1 時間降水量 山口 41mm、篠生 55mm	全 域	714,199							16
	7. 10 ～20	豪雨	日最大降水量 秋吉台 234mm、東厚保 207.5mm 最大 1 時間降水量 豊田 72mm、東厚保 58mm	全 域	11,857,334				3	35	608	974
	8. 12	台 風 4 号	最大風速 SSE10.6m/s(萩)、SE9.5m/s (山口) 最大瞬間風速 SSE20.4m/s (萩)、SSW18.0m/s (下関) 総降水量 萩 37 mm、豊田 56.5 mm 最大 1 時間降水量 油谷 25 mm	北 部 東 部	4,330							4
	9. 7	台 風 9 号	最大風速 SE9.1m/s(山口)、WNW8.8m/s (下関) 最大瞬間風速 SSE18.8m/s (山口)、SE17.4m/s (萩)	萩 市								1
	12. 3	暴風	最大風速 W17.4m/s(宇部)、W13.8m/s (油谷) 最大瞬間風速 SW24m/s (安下庄)、W23.1m/s (宇部)	萩 市				2				

気象庁警報・注意報発表基準一覧

発表官署 下関地方気象台

岩国市	府県予報区	山口県		
	一次細分区域	東部		
	市町村等をまとめた地域	岩国		
警報	大雨	(浸水害)	表面雨量指数基準	20
		(土砂災害)	土壌雨量指数基準	142
	洪水		流域雨量指数基準	生見川流域=13.7, 本郷川流域=19.9, 宇佐川流域=25.4, 木谷川流域=15.8, 野谷川流域=9.2, 根笠川流域=23.3, 保木川流域=12.5, 御庄川流域=18.9, 由宇川流域=18.5, 島田川流域=29.6, 中山川流域=12.4, 東川流域=16.3, 笹見川流域=7.5, 長野川流域=6.6
			複合基準	宇佐川流域=(8, 22.8), 保木川流域=(8, 11.2), 御庄川流域=(8, 17), 錦川流域=(8, 49.4), 門前川流域=(8, 6.8), 島田川流域=(8, 26.6)
			指定河川洪水予報による基準	小瀬川[小川津・両国橋] 錦川水系錦川下流部[臥龍橋] 錦川水系錦川中流部[南桑]
	暴風	平均風速	陸上	20m/s
			海上	20m/s
	暴風雪	平均風速	陸上	20m/s 雪を伴う
			海上	20m/s 雪を伴う
	大雪	降雪の深さ	平地	12 時間降雪の深さ 10cm
			山地	12 時間降雪の深さ 30cm
	波浪	有義波高	3.0m	
	高潮	潮位	2.7m	
注意報	大雨	表面雨量指数基準	13	
		土壌雨量指数基準	105	
	洪水	流域雨量指数基準	生見川流域=10.9, 本郷川流域=15.9, 宇佐川流域=20.3, 木谷川流域=12.6, 野谷川流域=7.3, 根笠川流域=18.6, 保木川流域=10, 御庄川流域=15.1, 由宇川流域=14.8, 島田川流域=23.6, 中山川流域=9.9, 東川流域=13, 笹見川流域=6、長野川流域=5.2	

	複合基準	宇佐川流域=(8, 16.2), 根笠川流域=(9, 18.6), 保木川流域=(5, 10), 御庄川流域=(5, 15.1), 錦川流域=(8, 44.5), 門前川流域=(5, 5.7), 島田川流域=(5, 21.2), 東川流域=(5, 13), 笹見川流域=(5, 6), 長野川流域=(5, 4.6)	
	指定河川洪水予報 による基準	小瀬川[小川津・両国橋] 錦川水系錦川下流部[臥龍橋] 錦川水系中流部[南桑]	
強風	平均風速	陸上	10m/s
		海上	10m/s
風雪	平均風速	陸上	10m/s 雪を伴う
		海上	10m/s 雪を伴う
大雪	降雪の深さ	平地	12 時間降雪の深さ 5cm
		山地	12 時間降雪の深さ 15cm
波浪	有義波高	1.5m	
高潮	潮位	2.4m	
雷	落雷等により被害が予想される場合		
融雪			
濃霧	視程	陸上	100m
		海上	500m
乾燥	最小湿度 40%で、実効湿度 65%		
なだれ	積雪の深さ 80cm 以上で、次のいずれか 1 気温 3℃以上の好天 2 低気圧等による降雨 3 降雪の深さ 40cm 以上		
低温	夏期: 平年より平均気温が 3℃以上低い日が3日続いた後、さらに2日以上続くと予想される場合 冬期: 最低気温-5℃以下		
霜	11 月 20 日までの早霜 3 月 20 日以降の晩霜 最低気温 3℃以下		
着氷・着雪	大雪注意報・警報の条件下で、気温-2℃~2℃, 湿度 90%以上		
記録的短時間大雨情報	1時間雨量	100mm	

山口県活断層データ

山口県活断層データ（1991年「新編日本の活断層」から）

番号	断層名	確実度	活動度	長さ km	走向	傾斜
1	小方一小瀬断層	I	B	26	NE	NW
2	岩国断層	I	B	10	NE	NW
3	甘木山断層	I	B	4	NE	
4	小畑断層	II		10	NE	
5	長野断層	II	B	3	NE	
6	熊毛断層	II		17	ENE	
7	徳山市北	II		6	EW	
8	三ヶ岳東方	III		9	NE	
9	大原湖断層	III	B	22	NE	
10	岩波断層	II		6	NNW	
11	黒川断層	II		3	NW	
12	渋木断層	II		15	NE	
13	江良断層	II		9	NNW	
14	菊川断層	I	B	27	NW	
15	吉敷川断層	I	B		EW	N
16	小倉東断層（周辺）	I	C	17	NNE	

山口県とその周辺の主な地震

(範囲：33° 10' ～35° 10' N、130° 20' ～132° 50' E、1926年以降発生、M5以上のもの)

番号	年 月 日 時：分：秒	緯 度 度 分	経 度 度 分	深さ (km)	M	震央地名
1	1926年 1月22日 06：26：53.3	32° 20.2' N	132° 9.8' E	10	5.4	豊後水道
2	1928年 9月25日 13：58：41.0	33° 36.4' N	131° 54.8' E	76	5.8	伊予灘
3	1929年 8月 4日 01：00：04.5	34° 13.9' N	130° 36.9' E	9	5.4	福岡県北西沖
4	1930年12月21日 08：26：41.9	34° 53.1' N	132° 47.4' E	30	5.1	広島県北部
5	1930年12月21日 21：17：53.1	34° 55.7' N	132° 44.8' E	18	5.2	広島県北部
6	1935年 7月17日 00：00：28.0	34° 35.2' N	131° 1.8' E	20	5.5	山口県北西沖
7	1937年 2月 8日 21：18：22.7	33° 24.6' N	132° 1.9' E	24	5.0	伊予灘
8	1937年 2月27日 23：04：58.1	33° 51.7' N	132° 6.9' E	63	6.0	伊予灘
9	1938年 9月10日 14：20：16.6	33° 39.1' N	132° 33.8' E	20	5.0	伊予灘
10	1941年 4月 6日 01：49：47.9	34° 31.6' N	131° 38.0' E	2	6.2	山口県北部
11	1942年 2月22日 09：47：14.5	33° 31.8' N	132° 22.9' E	68	5.4	伊予灘
12	1942年10月27日 14：29：32.1	33° 19.4' N	132° 10.6' E	42	5.2	豊後水道
13	1943年 8月 8日 00：04：28.8	34° 37.8' N	131° 43.5' E	10	5.2	島根県西部
14	1943年 8月 9日 04：27：55.9	34° 33.1' N	131° 53.8' E	8	5.0	島根県西部
15	1944年 6月 7日 19：15：01.8	33° 15.9' N	131° 50.4' E	65	6.0	伊予灘
16	1944年 8月 3日 10：40：51.6	35° 1.1' N	132° 34.7' E	22	5.1	島根県西部
17	1946年 8月20日 18：42：41.1	33° 21.1' N	132° 19.0' E	42	5.9	豊後水道
18	1947年 5月 9日 23：05：37.3	33° 22.3' N	130° 57.0' E	7	5.5	大分県西部
19	1947年 5月11日 06：53：04.4	33° 21.5' N	130° 59.1' E	6	5.1	大分県西部
20	1949年 7月12日 01：10：51.4	34° 3.0' N	132° 45.4' E	25	6.2	安芸灘
21	1950年 8月22日 11：14：52.8	35° 7.1' N	132° 42.6' E	2	5.0	島根県東部
22	1953年 1月23日 11：47：57.4	33° 11.2' N	132° 7.8' E	62	5.4	豊後水道
23	1953年 6月 8日 22：49：58.3	34° 58.9' N	132° 44.6' E	8	5.0	島根県東部
24	1953年 7月30日 17：24：48.2	34° 2.3' N	132° 46.7' E	14	5.4	安芸灘
25	1954年 5月 8日 17：26：38.9	35° 1.4' N	132° 47.2' E	10	5.2	島根県東部
26	1954年 5月16日 21：56：29.4	35° 4.7' N	132° 47.8' E	9	5.4	島根県東部
27	1955年12月 5日 22：30：54.6	34° 42.0' N	132° 42.0' E	0	5.3	広島県北部
28	1956年 1月30日 14：45：06.5	33° 40.7' N	132° 19.4' E	53	5.0	伊予灘
29	1958年 9月 8日 23：53：18.6	33° 44.0' N	131° 56.0' E	80	5.7	伊予灘
30	1960年 5月11日 08：17：59.0	33° 54.0' N	131° 55.0' E	80	5.5	周防灘
31	1963年 3月31日 21：26：06.2	35° 7.7' N	132° 25.2' E	12	5.1	島根県西部
32	1963年 4月 1日 00：02：20.8	35° 7.0' N	132° 24.7' E	17	5.0	島根県西部
33	1964年11月14日 12：56：07.4	33° 24.0' N	132° 13.2' E	62	5.9	豊後水道
34	1968年 8月 6日 01：17：06.0	33° 18.0' N	132° 23.0' E	40	6.6	豊後水道
35	1968年 8月 6日 13：21：03.4	33° 21.0' N	132° 27.0' E	40	5.3	愛媛県南予
36	1969年 9月 7日 09：23：45.5	33° 37.0' N	131° 48.0' E	100	5.2	伊予灘
37	1969年11月30日 01：43：16.1	33° 20.0' N	132° 24.0' E	40	5.1	愛媛県南予
38	1969年11月30日 13：12：21.5	33° 15.0' N	132° 24.0' E	40	5.1	豊後水道
39	1973年 2月25日 19：09：44.1	34° 44.0' N	132° 25.0' E	0	5.0	広島県北部
40	1975年 4月21日 02：35：50.3	33° 10.3' N	131° 19.0' E	0	6.4	大分県中部
41	1977年 5月 2日 01：23：02.3	35° 9.0' N	132° 42.0' E	10	5.6	島根県東部
42	1978年 6月 4日 05：03：53.2	35° 5.0' N	132° 42.0' E	0	6.1	島根県東部
43	1978年 6月 4日 06：03：09.6	35° 5.0' N	132° 41.0' E	0	5.3	島根県東部
44	1978年 6月 4日 06：20：58.5	35° 7.0' N	132° 41.0' E	10	5.5	島根県東部
45	1978年 6月 4日 06：22：53.3	35° 8.0' N	132° 40.0' E	10	5.4	島根県東部
46	1979年 7月13日 17：10：12.9	33° 51.0' N	131° 3.0' E	70	6.0	周防灘
47	1981年 7月17日 00：46：38.2	33° 23.0' N	132° 13.0' E	60	5.1	豊後水道
48	1983年 8月26日 05：23：34.4	33° 33.4' N	131° 36.3' E	116	6.6	大分県北部
49	1984年 6月25日 06：29：19.6	34° 45.6' N	132° 35.0' E	12	5.3	広島県北部
50	1985年 4月 5日 16：25：36.4	33° 31.6' N	131° 34.6' E	118	5.2	大分県中部
51	1987年11月18日 00：57：22.5	34° 14.5' N	131° 27.4' E	8	5.4	山口県北部

番号	年 月 日 時 : 分 : 秒	緯 度 度 分	経 度 度 分	深さ (km)	M	震央地名
52	1988年 7月29日 18 : 59 : 32.8	33° 40.9' N	132° 30.3' E	53	5.1	伊予灘
53	1991年 1月 4日 03 : 36 : 57.4	33° 32.9' N	132° 19.1' E	58	5.3	伊予灘
54	1991年10月28日 10 : 09 : 12.8	33° 55.4' N	131° 9.9' E	19	6.0	周防灘
55	1993年 8月14日 10 : 29 : 18.8	33° 21.1' N	132° 32.6' E	47	5.3	愛媛県南予
56	1993年 8月31日 00 : 08 : 42.8	33° 36.2' N	132° 28.1' E	62	5.1	伊予灘
57	1997年 4月 3日 06 : 47 : 32.0	33° 22.8' N	132° 25.9' E	52	5.0	愛媛県南予
58	1997年 6月25日 18 : 50 : 12.8	34° 26.5' N	131° 40.0' E	8	6.6	山口県北部
59	1998年 5月23日 04 : 49 : 35.2	33° 42.3' N	131° 50.5' E	86	5.4	伊予灘
60	2001年 3月24日 15 : 27 : 54.5	34° 7.9' N	132° 41.6' E	47	6.7	安芸灘
61	2001年 3月26日 05 : 40 : 53.5	34° 7.0' N	132° 42.6' E	46	5.2	安芸灘
62	2005年 5月 2日 01 : 23 : 57.7	33° 40.2' N	130° 19.2' E	11	5.0	福岡県福岡地方
63	2006年 9月26日 07 : 03 : 48.3	33 30.4' N	131° 53.1' E	70	5.3	伊予灘
64	2011年 6月 4日 01 : 57 : 31.0	35° 5.8' N	132° 40.2' E	11	5.2	島根県東部
65	2014年 3月14日 02 : 06 : 50.8	33° 41.5' N	131° 53.4' E	78	6.2	伊予灘
66	2016年 4月16日 01 : 25 : 37.7	33° 16.5' N	131° 21.2' E	12	5.7	大分県中部
67	2016年 4月16日 07 : 11 : 37.4	33° 16.2' N	131° 23.7' E	6	5.4	大分県中部

気象庁震度階級関連解説表

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。この「気象庁震度階級関連解説表」は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すものです。この表を使用する際は、以下の点にご注意下さい。

1. 気象庁が発表する震度は、震度計による観測値であり、この表に記述される現象から決定するものではありません。
2. 震度が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や地震動の性質によって、被害が異なる場合があります。この表では、ある震度が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。
3. 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は、震度計が置かれている地点での観測値ですが、同じ市町村であっても場所によっては震度が異なることがあります。また、震度は通常地表で観測していますが、中高層建物の上層階では一般にこれより揺れが大きくなります。
4. 大規模な地震では長周期の地震波が発生するため、遠方において比較的低い震度であっても、エレベーターの障害、石油タンクのスロッシングなどの長周期の揺れに特有な現象が発生することがあります。
5. この表は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、新しい事例が得られたり、建物、構造物の耐震性の向上などで実状と合わなくなった場合には、内容を変更することがあります。

震度階級	人間	屋内の状況	屋外の状況	木造建物	鉄筋コンクリート造建物	地盤・斜面
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。					
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。					
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には目を覚ます人もある。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。				
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。	棚にある食器類が、音を立てることがある。	電線が少し揺れる。			

	じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	る。				
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが揺れを感じる。眠っている人のほとんどが目覚めます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自転車を運転していて、揺れに気付く人がいる。			
5 弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。	耐震性の低い住宅では、壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。		地面の亀裂や液状化が生じることがある。落石やがけ崩れが発生することがある。
5 強	大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。	耐震性の低い住宅では、壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	
6 弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	耐震性の低い住宅では、壁などのひび割れ・切れるが多くなる。壁などに大きなひび割れ・切れるが入ることがある。瓦が落下したり、建物が傾いたり、倒れるものもある。耐震性が高い	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などの部材にひび割れ・亀裂が多くなる。耐震性の高い建物でも、壁、梁、柱などにひび割れ・亀裂が入ることがある。	地割れが発生することがある。がけ崩れや地滑りが発生することがある。

				建物でも、壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。		
6 強	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	耐震性の低い住宅では、壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多い。傾くものや、倒れるものが多い。耐震性の高い住宅でも、壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などの部材に斜めやX状のひび割れ・亀裂がみられることがある。1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。耐震性の高い建物でも、壁、梁、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	大きな地割れが生じることがある。がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
7		固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。	耐震性の低い住宅では、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。耐震性の高い住宅でも、壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などの部材に斜めやX状のひび割れ・亀裂が多くなる。1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多い。耐震性の高い建物でも、壁、梁、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	

防火地域、準防火地域指定一覧表

都市計画区域	種類	面積 (ha)	指定区域	指定年月日 (最終決定日)	備考
岩国	防火地域	約 58	商業地域の一部	令和 5 年 12 月 28 日 岩国市告示第 226 号	〔防火地域〕 岩国駅前地区 57.5ha 臥竜橋通地区 0.9ha
	準防火地域	約 291	商業地域のうち防火 地域以外の地域及 び、近隣商業地域の 全部		〔準防火地域〕 岩国地区 13.6ha 西岩国駅前 地区 17.8ha 錦見室の木 地区 30.8ha 川西地区 17.1ha 今津地区 15.0ha 岩国駅前地区 16.6ha 岩国駅東地区 62.0ha 新港地区 18.4ha 装束地区 0.9ha 川下地区 39.7ha 南岩国駅前 地区 19.5ha 海土路地区 5.5ha 藤生駅前地区 14.4ha 新岩国駅前 地区 8.4ha 通津駅前地区 10.9ha
岩国南	準防火地域	約 56	商業地域・近隣商業 地域の全部	平成 27 年 3 月 20 日 岩国市告示第 40 号	

消防水利の現況

施設別	防 火 水 槽 （貯 水 槽）																		プール		井戸
	公 設								40t 以上計	私 設								40t 以上計	公 設	私 設	
	非 耐 震 (t)				耐 震 (t)					非 耐 震 (t)				耐 震 (t)							
	20	40	60	100	20	40	60	100		20	40	60	100	20	40	60	100				
計	125	349	3	0	4	138	30	8	528	14	45	1	9	1	29	1	0	85	71	1	43

施設別	消火栓																合計
	公設 (mm)								私設 (mm)								
	75	100	150	200	250	300	350以上	計	75	100	150	200	250	300	350以上	計	
計	980	1018	481	189	108	65	220	3061	106	70	13	0	0	0	18	207	3268

岩国市火入れに関する条例

(平成18年条例207号)

(趣旨)

第1条 この条例は、市の森林又は森林の周囲1キロメートルの範囲内にある土地における火入れに関し、森林法（昭和26年法律第249号。以下「法」という。）第21条の許可の手続その他必要な事項を定めるものとする。

(許可の申請)

第2条 法第21条第1項の規定により火入れの許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、規則で定めるところにより、市長に許可の申請をしなければならない。

2 申請者は、火入れを行おうとする土地（以下「火入地」という。）において、火入れの実施を指揮監督する者（以下「火入責任者」という。）を定めなければならない。

(許可の要件)

第3条 市長は、前条第1項の火入れの許可の申請が次の各号のいずれにも適合する場合でなければ、許可をしてはならない。

- (1) 火入れの目的が、法第21条第2項各号に掲げる目的のいずれかに該当するとき。
- (2) 火入地の周囲の現況、防火の設備の計画、火入れを行おうとする期間における気象状況の見通し等からみて、周囲に延焼のおそれがないと認められるとき。

(許可証の交付等)

第4条 市長は、火入れの許可をするときは、法第21条第1項の規定により、第8条から第15条まで及び第16条第4項の規定を遵守してこれらを行うべき旨その他火入れの適正な実施を確保するために必要な事項を指示するものとし、当該指示事項を記載した火入許可証を交付するものとする。

2 市長は、火入れを不許可とするときは、その旨及びその理由を記載した書面を申請者に交付するものとする。

(許可後における指示)

第5条 市長は、火入れの許可をした後において延焼その他危害の発生のおそれが生じたときは、法第21条の規定により、火入れの差止め又は火入れの方法若しくは期日の変更その他必要な指示を行うことができる。

(許可の対象期間)

第6条 火入れの許可の対象期間は、1件につき7日以内とする。

(許可の対象面積)

第7条 1団地における1回の火入れの許可の対象面積は、1ヘクタールを超えないものとする。ただし、火入地を1ヘクタール以下に区画し、その1区画に火入れを行い、完全に消火したことを確認してから次の1区画の火入れを行う場合にあっては、市長はこれを超えて許可をすることができる。

(火入れの通知)

第8条 火入れの許可を受けた者（以下「火入者」という。）は、火入れを行う前日までに、

火入れの場所及び日時を市長に通知しなければならない。

(火入許可証の返還)

第9条 火入者は、火入れが終了したとき、又は火入れの許可の対象期間を経過したときは、速やかに市長に火入許可証を返還しなければならない。

(火入責任者の義務)

第10条 火入責任者は、火入れの現場において、直接火入れの実施の指揮監督に当たらなければならない。

2 火入責任者は、火入れに際し、火入許可証を携帯しなければならない。

3 火入責任者は、次条に定める防火帯の設備及び第12条に定める火入従事者の配置が適正になされ、かつ、現地の気象状況に異常が認められないことを確認した後でなければ火入れをしてはならない。

(防火帯の設置)

第11条 火入責任者は、火入地の周囲に幅5メートル以上（火入地が傾斜地である場合におけるその上側又は風勢のある場合における風下に当たる部分については10メートル以上）の防火帯を設け、その防火帯の中の立木その他の可燃物を除去し、延焼のおそれがないようにしなければならない。

2 前項の防火帯は、河川、湖沼、溝、堰（せき）等によって防火帯と同等の効果が認められる場合は、その設置を省略することができる。

(火入従事者)

第12条 火入者は、火入れに当たっては、1回の火入れの面積に応じ、次のとおり火入れの作業に従事する者（以下「火入従事者」という。）を配置しなければならない。

(1) 0.5ヘクタールまでは8人以上

(2) 0.5ヘクタールを超える場合にあっては、その超える面積0.1ヘクタールにつき2人を前号の人数に加えて得た人数以上

(3) 前2号に定めるもののほか、市長は地域的条件により火入従事者の3分の1を下らない範囲で減員することができる。

2 火入者は、ノコギリ、ナタ、クワ、バケツ、ヌレムシロ（これらの器具以外のものは、許可証の指示事項に器具名及び数量を記載する。）等の消火に必要な器具を、火入従事者に携行させなければならない。

3 火入責任者は、火入れの跡地が完全に消火したことを確認した後でなければ、火入従事者を火入れの現場から退去させてはならない。

(火入れの方法)

第13条 火入れは、風速、湿度等からみて延焼のおそれがない日を選び、できる限り小区画ごとに、風下から行わなければならない。ただし、火入地が傾斜地である場合には、上方から下方に向かって行わなければならない。

2 火入れは、日の出後に着手し、日没までに終えなければならない。

(火入れの中止)

第14条 火入者及び火入責任者は、火入れの許可の期間中であっても、強風注意報、異常乾燥注意報又は火災警報が発令された場合には、火入れを行ってはならない。

- 2 火入責任者は、火入れ中に風勢等によって他に延焼するおそれがあると認められるとき、又は強風注意報、乾燥注意報若しくは火災警報が発令されたときには、速やかに消火しなければならない。

(緊急連絡体制の整備)

第15条 火入者及び火入責任者は、火入れを行うに当たっては、市長及び消防長に連絡することのできる体制を確保しておかなければならない。

(消防長への通知等)

第16条 市長は、火入れの許可を行った場合には、消防長にその旨通知するものとする。

- 2 市長は、火入れの許可をしようとする場合において必要と認めるときは、当該職員を火入地に立ち入らせ、実地調査をさせることができる。
- 3 市長は、必要と認めるときは、火入れの際に当該職員を火入れに立ち会わせることができる。
- 4 前項の場合において、火入者、火入責任者及び火入従事者は、当該職員の指示に従わなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成18年3月20日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日前に、合併前の岩国市火入れに関する条例（昭和59年岩国市条例第27号）、由宇町火入れに関する条例（昭和59年由宇町条例第5号）、玖珂町火入れに関する条例（昭和59年玖珂町条例第6号）、本郷村火入れに関する条例（昭和59年本郷村条例第3号）、周東町火入れに関する条例（昭和59年周東町条例第21号）、錦町火入れに関する条例（昭和59年錦町条例第4号）、美川町火入れに関する条例（昭和59年美川町条例第7号）又は美和町火入れに関する条例（昭和59年美和町条例第4号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。

火入許可申請書

様式第1号（第2条関係）

火 入 許 可 申 請 書

(あて先) 岩国市長		様	年 月 日	
			住 所	
			申請者	
			氏 名	㊟
次のように火入れを行いたいのので許可されたく、岩国市火入れに関する条例第2条の規定に基づき申請します。				
火 入 場 所	所 在 地			
	所 有 者 (管 理 者)			
	地 種 区 分	保安林 () 普通林、原野、その他 ()		
	所 有 区 分	国有地 () 公有地 () 私有地 ()		
	面 積	総 面 積 ha		
火 入 れ 期 間		年 月 日から 年 月 日まで (日間)		
火 入 れ 目 的		1 地ごしらえ 2 開墾準備 3 害虫駆除 4 焼畑 5 採草地改良		
火 入 れ 方 法		haごとに区画し、全面火入れ		
防 火 体 制	火 入 従 事 者	男 人 女 人 計 人		
	防 火 帯	延長 m 幅員 m		
	器 具			
火 入 責 任 者				
備 考		(添付書類 通)		

(注)

- 1 保安林の () の中には、保安林種を記入
- 2 その他の () には、土地現況を記入
- 3 所有区分の () には、所有形態の細分（部分林、共有林、社寺有林等）を記入

火入許可書

様式第2号（第3条関係）

火 入 許 可 証

許可番号 号 申請者 様 岩国市長 印 月 日に申請のあった火入れは、次のとおり許可する。	
火 入 場 所	
面 積	総面積 ha
目 的	
期 間	年 月 日から 年 月 日まで（ 日間）
火 入 責 任 者	
指 示 事 項	1 岩国市火入れに関する条例第8条から第15条まで及び第16条第4項の規定に違反しないこと。 2 森林法第22条の規定に基づき、接近している立木竹の所有者又は管理者に行う通知は、火入れをする日の2日前までに書面をもって行うこと。 3 現地との連絡体制が申請時と変わった場合は、火入れ日前に市長に届けること。
備 考	1 森林法（第21条及び第22条を除く。）、自然環境保全法（昭和47年法律第85号）、自然公園法（昭和32年法律第161号）、消防法（昭和23年法律第186号）等の関係規定に違反しないよう注意すること。 2 許可後において、状況の変化があった場合には、中止等の指示をすることがある。

事前措置予告通知書

第 号
令和 年 (年) 月 日

住 所
氏 名 様

市長 (等)
印

事前措置予告通知書

貴所有（管理等）の施設及び物件は、災害が発生した場合、現状では災害を拡大させるおそれがあり、災害対策基本法（等）に基づく事前措置の対象となり得るので、下記事項に留意のうえ、災害時には適切な措置をとられるよう通知します。

記

設 備 物 件 の 名 称	数 量	措 置 の 方 法

海上消防力の現況

(岩国海上保安署)

船	名	こ と び き	く に か ぜ
ト	ン 数	125.0 トン	26.0 トン
速	力	25 ノット	30 ノット
船	種	巡視艇 (消防機能強化)	巡視艇
消 防 設 備 及 び 能 力	船内備付消防ポンプ	16.8 t / mi	2.6 t / mi
	放 水 銃	4 本	1 本
	消 火 栓	6 口	—
	エヤーホームタンク量	13,400 リットル	200 リットル
	エヤーホーム保有量	13,400 リットル	200 リットル
	油 処 理 剤	—	—
ゴ	ム ボ ー ト	1	—
救	急 箱	1	1
も	や い 銃	1	1
膨	張 型 救 命 筏	1	1
救	命 胴 衣	24	13
救	命 浮 環	4	2
爪	竿	2	2
四	爪 い か り	1	1
船内取付消火排水ポンプ		1	1
消 防 用 ホ ー ス (m)		240	120
消 火 器		9	4
防 火 衣		10	2
酸 素 呼 吸 器		2	—
空 気 呼 吸 器		6	2
泡 沫 用 ノ ズ ル		6	1
噴 霧 ノ ズ ル		—	1
オ イ ル フ ェ ン ス		10	6

生活福祉資金貸付条件一覧表

(令和4年度)

資金の種類			貸付条件			
			貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
総合支援資金	生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費用	単身世帯: 月額 15 万円以内 2 人以上: 月額 20 万円以内 ※原則として 3 ヶ月(条件を満たせば最長 12 ヶ月)	最終貸付日の翌月 1 日から 6 ヶ月以内	据置期間経過後 10 年以内	連帯保証人あり 無利子 連帯保証人なし 年 1.5% (据置期間経過後)
	住宅入居費	敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用	40 万円以内 ※原則として、当該不動産賃貸契約の相手口座へ送金	貸付日の翌月 1 日から 6 ヶ月以内 ※生活支援費を併せて貸付けている場合は、生活支援費の最終貸付日の翌月 1 日から 6 ヶ月以内		
	一時生活再建費	生活を再建するために、一時的に必要かつ日常生活費で賄うことが困難である費用	60 万円以内			
福祉資金	福祉費	生業を営むために必要な経費	※貸付上限額の目安 (460 万円)	貸付日の翌月 1 日から 6 ヶ月以内 ※分割交付の場合、最終貸付日の翌月 1 日から 6 ヶ月以内	据置期間経過後 20 年以内	連帯保証人あり 無利子 連帯保証人なし 年 1.5% (据置期間経過後)
		技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費	技能を習得する期間が 6 ヶ月程度 130 万円 1 年程度 220 万円 2 年程度 400 万円 3 年程度 580 万円		据置期間経過後 8 年以内	

	住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費	(250 万円)	据置期間経過後 7 年以内
	福祉用具等の購入に必要な経費	(170 万円)	据置期間経過後 8 年以内
	障害者用自動車の購入に必要な経費	(250 万円)	据置期間経過後 8 年以内
	中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費	(513.6 万円)	据置期間経過後 10 年以内
	負傷または疾病の療養に必要な経費(健康保険の例による医療費の自己負担額のほか、移送経費等、療養に付随して要する経費を含む)及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費	・療養期間が 1 年を超えないときは 170 万円 ・1 年を超え 1 年 6 ヶ月以内であって、世帯の自立に必要なときは 230 万円	据置期間経過後 5 年以内
	介護サービス、障害者サービス等を受けるのに必要な経費(介護保険料を含む)及びその期間中の生計を維持するために必要な経費	・介護サービスを受ける期間が 1 年を超えないときは 170 万円 ・1 年を超え 1 年 6 ヶ月以内であって、世帯の自立に必要なときは 230 万円	据置期間経過後 5 年以内
	災害を受けたことにより臨時に必要なとなる経費	(150 万円)	据置期間経過後 7 年以内

		冠婚葬祭に必要な経費	(50 万円)		据置期間経過後 3 年以内	
		住宅の移転等、給排水設備等の 設置に必要な経費	(50 万円)		据置期間経過後 3 年以内	
		就職、技能習得等の支度に必要な 経費	(50 万円)		据置期間経過後 3 年以内	
		その他日常生活上一時的に必要な 経費 ・冬期間の暖房用燃料の一括購入 費用 ・帰省用費用 ・修学旅行等の費用 ・年金の掛金	(50 万円)		据置期間経過後 3 年以内	
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が 困難となった場合に貸し付ける少 額の費用	10 万円以内	貸付日の翌月1日 から2ヶ月以内	据置期間経過後 12ヶ月以内	無利子

教育支援資金	教育支援費	高校・大学等に就学するのに必要な経費	ア. 高等学校 月額 3.5 万円以内 イ. 高等専門学校 月額 6 万円以内 ウ. 短期大学 (専修学校専門課程を含む) 月額 6 万円以内 エ. 大学 月額 6.5 万円以内	卒業年の4月1日から6ヶ月以内	据置期間経過後 20 年以内	無利子
	就学支度費	高校・大学等への入学に際し、必要な経費	50 万円以内			
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地評価額の7割を標準 ※1ヶ月あたり30万円以内	契約終了後3ヶ月以内	据置期間の終了時までに貸付元利金の全額を償還	年利3%、または 毎年4月1日時点の長期プライムレート(銀行長期最優遇貸出金利)のいずれか低い利率を基準とする
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地・建物評価額の7割を標準 (集合住宅の場合、5割を標準)			

母子父子寡婦福祉資金貸付金一覧表

(令和5年1月1日現在)

資金 種類	資金内容	貸付限度額	償還期限	利率
事業 開始 資金	事業を開始するのに必要な設備費、機械材料等の購入費	3,470,000 円	7 年以内	年 1.0% (※)
事業 継続 資金	現在営んでいる事業を継続するために必要な商品・材料の購入費等運転資金	1,740,000 円	7 年以内	年 1.0% (※)
就学 支度 資金	入学又は修業施設へ入所するために必要な経費（被服、履物等の購入費、入学金等）	64,300 円から 590,000 円まで（学校種別、学年ごとに異なります）	原則 10 年以内 専修学校・修業施設は 5 年以内	無利子
修学 資金	高等学校、大学、大学院、短大、高等専門学校又は専修学校で修学するために必要な経費（授業料、教科書代、交通費等、大学等に限り生活費を対象）	月額 27,000 円以内から 183,000 円以内まで（学校種別、学年ごとに異なります）	原則 10 年以内 （一部 5 年）	無利子
技能 習得 資金	自ら事業を開始し又は就職するために必要な授業料・材料費等	月額 68,000 円（入学に要する費用に、初年度分の内最高 12 ヶ月分を、一括で貸付ることも可能）	原則 10 年以内	年 1.0% (※)
		自動車免許の取得に必要な経費の場合 460,000 円		
修業 資金	事業を開始し又は就職するために必要な知識技能を習得するための経費	月額 68,000 円	原則 10 年以内	無利子
		自動車免許の取得に必要な経費の場合 460,000 円		

就職 支度 資金	就職するのに必要な経費 (被服、履物等の購入費)	105,000 円	6 年以内	児童の就職に係る貸付けの場合は、無利子上記以外は年 1.0% (※)
		自動車を購入する場合は、340,000 円		
医療 介護 資金	医療・介護を受けるために必要な経費 (医療保険の自己負担分、通院に要する交通費)	医療 340,000 円 (貸付申請者に所得税が課税されていない場合等は 480,000 円)	5 年以内	年 1.0% (※)
	※当該医療・介護を受ける期間がおおむね 1 年以内の場合に限ります	介護 500,000 円		
生活 資金	知識技能を習得している期間の生活を安定・維持するのに必要な経費	月額 141,000 円 (生計中心者でない場合は月額 70,000 円)	原則 10 年以内	年 1.0% (※)
	医療・介護を受けている期間の生活を安定・維持するのに必要な経費	月額 108,000 円 (生計中心者でない場合は月額 70,000 円)	5 年以内	年 1.0% (※)
	配偶者のない女子・男子となって 7 年未満の母・父の生活を安定・維持するのに必要な経費		8 年以内	
	失業期間中 (1 年以内) の貸付け	月額 105,000 円 (生計中心者でない場合は月額 70,000 円)	5 年以内	
住宅 資金	住宅を建設、購入、補修、保全、改築又は増築するのに必要な経費	1,500,000 円 (災害等により特に必要と認められる場合 2,000,000 円)	6 年以内 (災害等 7 年以内)	年 1.0 (※)
転宅 資金	住宅を移転するために必要な経費	260,000 円	3 年以内	年 1.0% (※)
結婚 資金	子どもが婚姻するために必要な経費	320,000 円	5 年以内	年 1.0% (※)

(※) 利子が年 1.0% の資金種類について、連帯保証人を立てた場合、無利子となります。

「高等教育の修学支援新制度」授業料等の減免制度や給付型の奨学金を利用できる場合は、これらを優先活用していただくことになります。

災害弔慰金・災害見舞金一覧

災害被災者に対する救済制度

制度名	災害弔慰金	災害障害見舞金
災害の定義	自然災害	自然災害
対象災害	1 一の市町の区域内において住居の滅失した世帯数が5以上である災害 2 山口県内において住居滅失世帯数が5以上の市町が3以上ある場合 3 山口県内において救助法が適用された市町が1以上ある場合 4 救助法第2条第1項による救助が行われた市町村を含む都道府県が2以上ある場合 （災害救助法第2条第2項の「おそれの段階」のみの適用の場合は、支給対象とならない。）	同 左
貸付及び支給の対象者	死亡した者の遺族 1 配偶者、子、父母、孫及び祖父母 2 1のいずれも存在しない場合には兄弟姉妹（死亡した者の死亡当時その者と同居し、又は生計を同じくしていた者に限る。）	災害により負傷し、又は疾病にかかり治ったとき（その症状が固定した時を含む）に精神又は身体に法別表に掲げる障害がある者
貸付及び支給額	生計維持者が死亡した場合 500 万円 その他の者が死亡した場合 250 万円	障害者が世帯の生計維持者の場合 250 万円 その他の場合 125 万円
備 考	1 3ヵ月行方不明の場合は死亡した者と推定して死亡者と同様に扱う。 2 死亡者が災害障害見舞金の支給を受けていた場合その分を控除して支給する。	法別表・・・1号～9号（労働者災害補償保険法施行規則別表第1に規定する第1級障害と同じ内容）

災害援護資金等貸付一覧

災害援護資金貸付	山口県災害見舞金	岩国市災害見舞金
自然災害	自然災害	市内に発生した火災、風水害、地震その他の異常な自然現象による災害
1 都道府県内において災害救助法第2条第1項が適用された市町が 1以上ある場合の災害	1 暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波その他の異常な自然現象による災害 2 1以外の場合であって大規模火災等知事が特に認める災害	同 上
1 療養に約1ヵ月以上かかる負傷をした世帯主 2 家財の被害 家財の価額の1/3以上の被害又は住居の被害(半壊以上)を被った世帯の世帯主 3 所得制限あり	1 住宅の全壊、全焼又は流出 1世帯につき 10万円 2 住宅の半壊又は半焼 1世帯につき 10万円 3 死亡 1人につき 10万円 4 重傷(1ヵ月以上の重傷) 1人につき 5万円	災害を受けたとき現に市内に居住し、かつ、住民基本台帳に記録されている者、ただし、災害救助法が適用された災害の場合、り災者台帳に登録された者
被害の程度により 150万円から 350万円まで		1 住家の全焼、全壊又は流失 1世帯につき 10万円 2 住家の半焼又は半壊 1世帯につき 5万円 3 住家の床上浸水 1世帯につき 3万円 4 死亡 1人につき 10万円 5 1ヵ月以上の負傷 1人につき 3万円
償還期間 10年 (うち据え置き3年)	災害による死亡又は重傷については、災害弔慰金等、他の制度により同趣旨の見舞金の支給を受ける場合には支給しない。	岩国市災害弔慰金の支給等に関する条例の災害弔慰金又は、災害障害見舞金が支給される場合は、災害見舞金は支給しない。

文化財防火施設の現況

(令和5年1月1日現在)

指定種別	指定建造物 (木造)	TEL	消防署直結火災報知器	自動火災報知設備	貯水槽	動力消防ポンプ	消火栓	放水銃	避雷設備	消火器	自衛消防隊	警備状況		火気の使用有無	電気配線の有無
												管理の距離(m)	巡視状況		
重文	旧目加田家住宅	29-5098		1	1	1	6		有	5		日中管理人有	昼間	無	有
重文	吉香神社 本殿・拝殿・神門	29-5098		1	堀					2		100	昼夜	無	有
県指定	香川家長屋門	43-0666		1					有	2		管理人居住	昼夜	無	有
県指定	岩国学校校舎	41-0540		1					有	7	有	日中管理人有	昼間	無	有
県指定	極楽寺薬師堂	84-3162		1	1	1		2		2		300	昼夜	無	有
市指定	昌明館付属屋 及び門	41-1010		1	堀				有	2		日中管理人有	昼間	無	有
市指定	生見八幡宮本殿	97-0858								1		300	昼間	無	有
市指定	速田神社本殿	72-3266								1		100	昼間	無	無
市指定	生見中村観音堂	97-0658								1		300	昼間	無	無
市指定	宇佐八幡宮神殿	72-2215								1		200	昼間	無	有
市指定	広瀬八幡宮神殿 及び横町	72-3098								3		日中管理人有	昼間	有	有
市指定	松林山受光寺 鐘楼門	84-0247								1		管理人居住	昼夜	無	有

指定種別	指定建造物 (木造)	T E L	消防署直結火災報知器	自動火災報知設備	貯水槽	動力消防ポンプ	消火栓	放水銃	避雷設備	消火器	自衛消防隊	警備状況		火気の使用有無	電気配線の有無
												管理の距離(m)	巡視状況		
市指定	仙鳥館	41-1010		1						1		無人	無	無	有

ハザードマップ作成一覧

1 洪水ハザードマップ

ハザードマップ名	作成年度	水系名	河川名	想定される浸水の状況
Web版岩国市 ハザードマップ (洪水(河川氾濫) に関するマップ)	平成29年度	小瀬川	小瀬川	(各河川)の河道及び洪水調節施設の整備状況を 勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水 により氾濫が発生した場合の浸水の状況
	平成30年度	錦川	錦川	
			門前川	
			宇佐川	
			本郷川	
			生見川	
		由宇川	由宇川	
		島田川	島田川	
			東川	
		平田川	平田川	

2 その他のハザードマップ

ハザードマップ名	作成年度	対象地域	危険が想定される区域
Web版岩国市ハザードマップ (高潮に関するマップ)	平成30年度	市内沿岸部	高潮浸水想定区域
Web版岩国市ハザードマップ (土砂災害に関するマップ)		市内全域	土砂災害警戒区域 土砂災害特別警戒区域
Web版岩国市ハザードマップ (地震に関するマップ)		市内全域	「岩国―五日市断層帯(岩国断層区 間)」で地震が発生した場合の市内全 域の最大震度を想定
Web版岩国市ハザードマップ (津波に関するマップ)		市内沿岸部	津波浸水想定区域

1 0 - 1 9

災害時一般廃棄物仮置場

広場名称（広場）
岩国市日の出公園（多目的広場） （岩国市日の出町 2 番 74 号）【1,600 m ² 】